



## 2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月7日

上場会社名 株式会社クリエイティブSDホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3148 URL <http://www.createshd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 山崎哲也 (TEL) 045 (914) 8241  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	113,898	9.4	5,284	10.7	5,471	11.9	3,425	4.0
2024年5月期第1四半期	104,078	10.1	4,775	0.9	4,888	0.3	3,293	△0.1

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 3,407百万円( 3.3%) 2024年5月期第1四半期 3,298百万円( △0.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	53.04	—
2024年5月期第1四半期	52.09	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	217,427	132,456	60.9
2024年5月期	216,481	130,243	60.2

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 132,456百万円 2024年5月期 130,224百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	27.00	—	37.00	64.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期(予想)	—	34.00	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	227,300	9.6	10,700	8.6	10,900	7.0	7,300	6.2	113.63
通期	457,600	8.4	22,000	8.8	22,400	7.3	14,400	5.2	224.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における連結範囲の重要な変更に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期1Q	66,819,342株	2024年5月期	66,819,342株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	2,217,058株	2024年5月期	2,576,458株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期1Q	64,582,384株	2024年5月期1Q	63,218,485株

発行済株式数に関する注記

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
 監査法人によるレビュー

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等にすいてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年6月1日～2024年8月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人の増加等、経済・社会活動の正常化が進み、国内景気は緩やかな回復傾向となっております。一方、資源価格の高騰による継続的な物価上昇や、実質賃金の伸び悩みによる個人消費の減速懸念等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、業種・業態の垣根を越えた競合各社の出店や価格競争の激化、大手同士の業界再編など、当社を取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の達成に向けて、調剤併設型ドラッグストアを中心とした既存エリアのドミナント深耕を継続しつつ、「生活・予防・医療・介護」の各領域において地域に貢献する総合ヘルスケアサポートを推進しております。

#### <ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、継続的な物価上昇等により、消費者の節約志向及び選別消費への意識が一段と高まりを見せる中、地域のお客様・患者様の健康と生活を支えるライフラインとして、いつ来てもお求めやすい価格で提供するEDLP(エブリデイ・ロープライス)施策を継続推進してまいりました。また、ワンストップ・ショートタイムショッピングの実現を目指し、調剤薬局の併設や、生鮮食品を始めとした食品の品揃え強化を推進し、小商圏における利便性及び専門性の向上に引き続き取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、EDLP施策の継続推進により、引き続き既存店売上・客数は前年同期を上回り好調に推移しました。調剤部門においては、診療報酬及び薬価改定による影響や受診控えからの回復に一巡感が見られる一方で、調剤併設店舗数の増加や、コロナ等急性期処方増加により、処方箋応需枚数及び処方箋単価は堅調に推移しました。経費面におきましても、ローコストオペレーションを徹底し、人件費をはじめとした経費抑制に取り組んだことで、売上・利益共に前年及び計画を上回る結果となりました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、10店舗の出店を行いました。一方で契約期間満了により1店舗の閉鎖を行いました。調剤薬局につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を6店舗開局しました。

#### <介護事業>

高齢化が進む中、介護スタッフのもと安心・安全に生活したいという高齢者の方のために、美味しい食事が特徴の介護付有料老人ホームを2施設、またいつまでもご自宅で暮らしたいという方のために、リハビリを専門とする半日型のデイサービスセンター37施設を運営しております。有料老人ホーム、デイサービスとも、当社グループの特徴である接遇に力を入れ、ご利用者様の満足度向上及び稼働率の向上を図ってまいりました。

以上により、当第1四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア761店舗、食品スーパー2店舗、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店4店舗、調剤薬局は調剤専門薬局37店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局387店舗の合計424店舗、介護事業では介護付有料老人ホーム2施設、半日型デイサービスセンター37施設となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は113,898百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益は5,284百万円(前年同期比10.7%増)、経常利益は5,471百万円(前年同期比11.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,425百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は217,427百万円となり、前連結会計年度末に比べて945百万円増加しました。主な要因は、売掛金が237百万円、固定資産が1,236百万円、現金及び預金が2,339百万円増加し、その他に含まれる未収入金が1,996百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は84,970百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,267百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金が737百万円増加し、未払法人税等が1,684百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は132,456百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,213百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払による2,376百万円の減少、新株予約権の行使により資本剰余金が763百万円増加、自己株式が438百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益3,425百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2024年7月8日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,212	40,551
売掛金	15,431	15,668
商品	42,015	41,162
その他	11,531	9,517
流動資産合計	107,191	106,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,493	37,310
土地	27,274	27,274
その他(純額)	8,412	8,505
有形固定資産合計	72,180	73,089
無形固定資産		
のれん	372	351
その他	770	715
無形固定資産合計	1,142	1,066
投資その他の資産		
長期貸付金	10,024	10,322
敷金及び保証金	11,939	12,047
その他	14,063	14,062
貸倒引当金	△60	△61
投資その他の資産合計	35,967	36,371
固定資産合計	109,290	110,527
資産合計	216,481	217,427
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	56,357	57,094
未払法人税等	3,444	1,759
賞与引当金	387	2,061
役員賞与引当金	157	37
ポイント引当金	160	170
資産除去債務	6	11
店舗閉鎖損失引当金	36	36
その他	16,974	14,550
流動負債合計	77,524	75,722
固定負債		
退職給付に係る負債	3,234	3,323
資産除去債務	3,925	3,972
転貸損失引当金	24	22
解約損失引当金	—	419
その他	1,529	1,509
固定負債合計	8,714	9,248
負債合計	86,238	84,970

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	2,945	3,709
利益剰余金	129,019	130,067
自己株式	△3,144	△2,705
株主資本合計	129,821	132,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	39
退職給付に係る調整累計額	363	345
その他の包括利益累計額合計	403	385
新株予約権	18	—
純資産合計	130,243	132,456
負債純資産合計	216,481	217,427

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)
売上高	104,078	113,898
売上原価	77,399	84,839
売上総利益	26,678	29,059
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	161	170
給料及び手当	8,925	9,486
賞与引当金繰入額	1,492	2,061
役員賞与引当金繰入額	35	34
退職給付費用	192	173
減価償却費	1,048	1,247
地代家賃	4,268	4,479
その他	5,778	6,121
販売費及び一般管理費合計	21,902	23,775
営業利益	4,775	5,284
営業外収益		
受取利息	21	27
受取配当金	0	0
受取賃貸料	90	94
その他	47	107
営業外収益合計	159	229
営業外費用		
支払補償費	3	0
賃貸費用	40	40
その他	2	1
営業外費用合計	46	42
経常利益	4,888	5,471
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産売却損	26	—
固定資産除却損	1	0
解約損失引当金繰入額	—	419
特別損失合計	27	419
税金等調整前四半期純利益	4,860	5,053
法人税等	1,567	1,627
四半期純利益	3,293	3,425
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,293	3,425

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	3,293	3,425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	△0
退職給付に係る調整額	△2	△18
その他の包括利益合計	5	△18
四半期包括利益	3,298	3,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,298	3,407
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月22日付で発行した第1回新株予約権及び第2回新株予約権の行使により自己株式の処分を行っており、当第1四半期連結会計期間において資本剰余金が763百万円増加し、自己株式が438百万円減少しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,709百万円、自己株式が△2,705百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	1,055百万円	1,260百万円
のれんの償却額	29 "	20 "

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## (1) 販売実績

## ①商品部門別売上実績

当第1四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	28,876	105.3
O T C	15,538	100.5
調剤薬局	13,338	111.5
化粧品	13,127	106.0
食料品	48,035	112.8
日用雑貨品	17,364	109.8
その他	5,261	109.5
小 計	112,665	109.4
スーパーマーケット事業	623	123.1
介護事業		
有料老人ホーム	184	108.0
デイサービス	373	104.3
小 計	557	105.5
顧客との契約から生じる収益	113,847	109.4
その他の収益(注)	51	145.3
合 計	113,898	109.4

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入が含まれております。

## ②地区別売上実績

当第1四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	63,808	61.3	69,316	60.9
東京都	14,889	14.3	15,485	13.6
静岡県	11,556	11.1	12,403	10.9
千葉県	8,558	8.2	10,480	9.2
その他	5,264	5.1	6,212	5.5
合 計	104,078	100.0	113,898	100.0

## (2) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	17,294	107.4
OTC	9,102	105.8
調剤薬局	8,192	109.3
化粧品	7,659	104.9
食料品	41,951	112.4
日用雑貨品	11,968	106.9
その他	4,099	111.0
小計	82,973	109.7
スーパーマーケット事業	489	128.4
介護事業		
有料老人ホーム	—	—
デイサービス	—	—
小計	—	—
顧客との契約から生じる収益に対する仕入	83,462	109.8
その他の収益	—	—
合計	83,462	109.8